

令和4年第10回 吉田町教育委員会

- 1 開催期日 令和4年9月29日(木)
開会 午後 1時30分
閉会 午後 3時38分
- 2 場 所 中央公民館 大会議室
- 3 出席委員 塚本 成男 北澤 雅恵
増田 真也 中村 成宏
- 4 議場に出席し 教 育 長 山田 泰巳
た者の職氏名 学校教育課長 糸田 真男 生涯学習課長 中山 孝宏
指 導 主 事 谷澤 宏昭 学校教育課統括 山村 加奈子
学校教育課統括 榛葉 知美
- 5 傍聴人数 0人

次 第 (会議録概要)

- 1 開 会
- 2 教育長の報告 資料No.1
(1) 報告事項 9月の教育委員会の状況について
(2) 町内教職員の状況 教職員の出産について
(3) その他 元教育長の御逝去について ほか
- 3 会議録署名委員の指名 塚本委員
- 4 議 事
(1) 報告事項
ア 生徒指導について 【非公開】 資料No.2
イ 令和4年度就学援助費の認定について 【非公開】 資料No.2
ウ 児童生徒の区域外就学について 【非公開】 資料No.2

(2) 協議事項

ア 総合教育会議について 資料No.3

- ・事務局から11/14の総合教育会議のテーマを、①TCPトリビンスプランについて、と②部活動の地域移行についての2つを提案

(委員からの意見)

- ・TCPトリビンスプランについての議論をする時に、的を絞った進め方をしたら良いのではないか。
- ・学力調査の数字は、点数がとれていないという現実の中で、どうするのかというのは、明確に答えにくいし、質問しやすいという気がする。今やっていることを進めることで、必ず平均以上という答え方ができたらいいと思う。
- ・教員のスキルアップのためには研修しかない。
- ・吉田町は、端末の購入や支援員、校務支援を含めて、環境整備に多くの予算を投じていて、ハード面は完成しているのに、点数につながっていかないことも課題である。
- ・部活動の地域移行については、保護者、教職員へのアンケートもそうだが、受け入れる側の把握もしっかりやらなければならないと思う。
- ・教育委員会側で地域移行はこういう形にすると提示したらイメージできる。
- ・地域移行のアンケート結果を受け、吉田町で、受皿としてどのぐらい可能になっているか。
- ・生涯学習課で受皿になり得るのは、体育協会、スポーツ少年団、生涯学習教室
- ・海外、オーストラリアは、いくつもの種目を楽しんでやるという総合型地域スポーツクラブという形が主流である。
- ・教員のことを考えると、部活動はなしにして、他のクラブチームでということになるが、教員がクラブチームで活動する費用負担を、町が出すのか、個人が出すのか。仕組みづくりや報酬は誰が払うのかといったことが課題となる。
- ・吉田町は中学校が一つなので、仕組みは作りやすいのではないかと。

5 その他

- ・教育委員報告
- ・令和4年第3回吉田町議会定例会について
- ・裁判について
- ・新型コロナウイルス感染症への対応について
- ・幼稚園送迎バスの安全対策について
- ・今後の教育委員会等の予定について

6 閉会